

お七

世の哀れ 春しく風に名を残し
おくれ桜の けふ 散りし身は

作品について

お七は江戸本郷の八百屋の娘、一六八二年天和二年の大火の際、檀家寺の円乗寺に一家が避難。そこで出会った美しい小姓に恋心を抱き、会いたい一心で自分の家に放火。未遂に終わりますが、放火犯として鈴ヶ森で火刑に処されました。純心な恋心と十七歳という若さが庶民の同情を呼び、歌舞伎、浄瑠璃、落語など多くの伝統芸能の題材となっています。

この原作を元に、よりオペラにふさわしい設定と筋書きに仕立て、初めてオペラを鑑賞される方にも面白く、わかりやすく、お芝居のように楽しんでいただける舞台をお届けします。どうぞご期待ください。

第一部 落語「八百屋お七」

第一部
落語「八百屋お七」
たて かお だん、しょう

93年、立川談志に入門落語家。05年、真打昇進。ドキドキワクワクとするような、先鋭でスリリングな爆笑落語を標榜する。ジャンルは古典から改作新作まで。古典落語に現代の息吹を吹き込む意欲的で明るい高座は、落語好きはもちろん落語になじみのない若年層の支持も集めている。「平成26年度彩の国落語大賞」受賞。



第二部 オペラ「おしち」

第二部
オペラ「おしち」
おしち こう だ ひろ こ
幸田浩子 (ソプラノ)

数々の国際コンクール上位入賞後、ローマ歌劇場等欧州の主要歌劇場に出演し、名門ウィーン・フィル・オーストリアと専属契約。帰国後はオペラのみならず全国各地でのリサイタル、テレビ、ラジオでも活躍。このみちく日本のうたⅡ他多数リリース。第14回五島記念文化賞オペラ新人賞第38回エクスン・モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。二期会会員。



吉三郎 高柳 圭 (テノール)
たか やなぎ けい

国立音楽大学卒業、同大学院修了。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト「バイガロの結婚」バジリオ、錦織健プロジェクト「後宮からの逃走」ペドリッロ等で好評を得る。19年東京二期会「金閣寺」(宮本亞門演出)若い男、千住明「滝の白糸」村越欣弥(初演)に続き、20年東京二期会「楳娘」カストンで出演。二期会会員。



火刑執行人/森 雅史(バス)
瓦版売り/門田 宇(バリトン)
合唱/オペラ「おしち」
金沢・射水合同合唱団



作曲・監修 池辺 晋一郎



演出 十川 稔



指揮 松井 慶太



管弦楽 オーケストラ・アンサンブル金沢

S T A F F
 〈美術〉 升平香織 〈照明〉 矢口雅敏 〈衣裳〉 岡本孝子 〈ヘアメイク〉 角谷美由紀 〈舞台監督〉 駒井 誠(金沢舞台)
 〈演出助手〉 表まり子、安達祐子 〈副指揮〉 柴田 祥 〈コレベティ〉 矢田信子、加藤純子、森 千紘 〈振付〉 中村香那
 制作アドバイザー 三澤照男(駒ヶ根音楽文化協会理事)
 制作 (公財)石川県音楽文化振興事業団 (公財)射水市文化振興財団 (公財)四日市市文化まちづくり財団

2021年
三都市連携公演

オペラ「おしち」は構想から7年の制作期間を経て、1995年によく長野県駒ヶ根で初演、1998年に新国立劇場でも上演され大好評を得ました。時代を経て語り継がれた江戸の悲恋物語が、2021年に射水(富山県)、四日市(三重県)、金沢(石川県)の三都市で蘇ります。

射水公演

1/20(水)

高周波文化ホール(新湊中央文化会館)
18:00開演 (17:15開場)

四日市公演

2/10(水)

四日市市文化会館
14:00開演 (13:30開場)

金沢公演

3/9(火)

石川県立音楽堂 邦楽ホール
18:30開演 (17:45開場)